

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第15号

平成22年
7月号



ふる里夜久野の昔話「お齒黒名号」

(夜久野中学校3年)
杉森 和樹 君

おもな内容

会長あいさつ.....	2
定期総会報告.....	3・4
明日の夜久野教育を考える.....	5
公民館問題.....	6
まちかどフォト.....	7
輝く夜久野の子どもたち.....	8・9
表紙の民話.....	10
まごころ銀行 (ふるさと基金).....	10

就任にあたって

夜久野町連合自治会 会長 井上 貞昭

連合自治会長の指名を受けましたとき、当惑と戸惑いを禁じ得ませんでした。その気持ちは今も変わりません。

私は自治という視点で夜久野町を観たことは全くありませんし、また、夜久野の地域の事情にも疎く、リーダーシップなどとは思ひもならないことです。

各自治会長様方をはじめ多くの方々にご迷惑をおかけし、落胆させることになるかもしれませんが、この一年間、各自治会長様をはじめ町民の皆様のお知恵を拝借しながら、この夜久野地域の現状と課題や、住んでいらっしゃる人々の願いや幸を共に考えてみたいと思っております。

先般の連合自治会の総会におきまして九項目の活動方針（別掲）が満場一致で採決されましたが、その取り組みや進捗状況は「自治会だより」で逐次報告する予定をしております。

中でも喫緊の最重要課題は学校問題と自治会立公民館問題と考えています。この両者はまさに地域づくりの根幹に関わることを考えるからです。

学校問題については、今年は「明日

の夜久野を考える会」の主唱する四項目の要望の実現のために関わってこられた多くの方々の意志を受け継ぎ、更なる展開を図るべき年であると思っています。

自治会立公民館の問題については、まだ市より十分な具体的提案等を得ていませんが、活動拠点維持のための経済負担の面からのみでなく、活動の拠点としての意義についてそれぞれの地域で自治会員が、真剣に討議し将来展望に立った結論に至ることを念願してやみません。

いずれにしてもこの二つの問題は『故郷をまもる』ことは密接不可分です。申すまでも無く、さまざまな考え方や克服すべき課題はあるかもしれませんが、各自治会長、PTA等関係機関の方々が結束し理解を深めていけば、納得のいく結論に至ると信じています。またその時には行政等関係機関も我々に深い理解と強力な支援がいただけるものと思っています。どうか皆様ご指導ご鞭撻賜りますようお願い致します。

1年間よろしくおねがいします <各集落自治会長> 平成22年度自治会役員

井上 貞昭 (門垣) 会長	氷上 正喜 (大迫) 副会長	小西 和雄 (小倉) 幹	西川 幹雄 (高内) 幹	衣川 元喜 (末) 幹	藤本 優 (日置)	衣川 正和 (下原)	森下 春雄 (中原) 幹	安達 裕 (上原)	福田 宏行 (向) 幹	衣川 正 (奥)	柏尾 充 (且) 監	松田 恒徳 (上町)	山下 誠次郎 (下町) 幹	足立 一夫 (井田) 幹	石原 正直 (西中) 幹	森澤 晴男 (小畑)	片山 四郎 (桑村) 幹	越後 正則 (西谷)	牧 誠二 (金尾) 副会長	永井 勲 (稲垣)	上山 昭雄 (柿本)	中島 孝一 (今里)
矢野 哲夫 (夜久野)	藤原 進 (奥水坂) 幹	石橋 俊朗 (駅前)	高原 俊三 (水坂)	杉森 義明 (水上) 幹	月見 稔 (平野)	滝本 滋 (田谷)	柴山 喜久男 (今西)	松原 時久 (現世) 幹	萩原 明 (更埴)	栗原 秀行 (羽白)	塩見 正義 (三谷) 幹	衣川 義広 (上町) 監	清水 佐十司 (中田)	田村 幹男 (才谷) 幹	高瀬 勝 (栗尾)	衣川 一尚 (宮垣)	羽上 田郁志 (西垣)	衣川 慎一 (桑谷)	飯尾 広幸 (大迫) 幹	田村 千善 (金谷)	衣川 孝夫 (山中)	足立 健一 (副谷)

幹印は、「連合自治会」幹事 監は監事

JAは夜久野自治会を応援しています。住みよい町づくりは住民の結集から。

豊かな暮らしの応援団 **JA京都にのくに** 夜久野支店

電話 (0773) 37-1121

平成二十二年
夜久野町連合自治会総会

平成二十二年四月二十二日

夜久野ふれあいプラザにおいて開催

夜久野町も福知山市に合併して五年目を迎え益々厳しい環境のもと、夜久野町連合自治会としても夜久野町住民の方々に「信頼され、期待される自治会づくり」を目指し、新役員をはじめ全自治会長一丸となって、「自主自立に向けた自治会運営」を活動方針の中心に置き、人々の絆や助け合いを大切に、誰もが安心して暮らせる明るい町づくりに、心をあわせて取り組みたいと考えます。

活動方針

①各自治会長とのコミュニケーションの充実・強化

- ・幹事会の組織の充実・強化を図る
- ・地域の課題や問題を分析したり、各自治会での取組みなど情報・意見交換の場を持ち、自主・自助・自立の「元気なまち」づくりをめざす

- ・近隣自治会等との相互交流を図り、連携を進める

- ・夜久野町全体として取組む要望事項については、府又は福知山市へ要請していく

②明日の夜久野教育を考える会の取組みの継続と実現

- ・明日の夜久野教育を考える会の取組みを強め、提出した要望書の内容の実現に向けて、各保護者・各自治会・関係団体及び地域住民の意見交換と共通理解を積極的に進める

③公民館活動への積極参加と自立化への支援と「ふるさと基金」の活用

- ・合併協定に基づく「地区（自治）公民館」への移行等、公民館活動への理解を深め、自治会と各公民館が住民ニーズに添った取組みを行う
- ・「ふるさと基金（まごころ銀行）」の有効活用により、地域の文化や福祉の充実と生活改善運動に取組む

④夜久野地域河川掃除の委託契約の締結

- ・「夜久野町連合自治会」が窓口となり事務手続き等を昨年に引き続き行う

⑤夜久野地域における子供と高齢者の安全確保

- ・夏期間間の学校プール監視員への財政支援を本年度も継続実施していく
- ・学童等の安全パトロールを、各自治会で実施に努める

⑥「夜久野自治会だより」の発行

- ・高齢者への交通安全の呼びかけや、独居老人への安否確認などを図る
- ・住民の声を反映した広報誌づくりに努め「夜久野自治会だより」の充実を図っていく

⑦「家庭ごみ収集カレンダー」の継続発行

- ・見やすい、わかりやすいカレンダーづくりに努め、本年も十二月に発行する

⑧夜久野地域自主防火・防災組織結成への支援

- ・福知山市消防署へ講習会の要請をするなど、早期結成に向けた支援を行い組織の充実を図る

⑨上夜久野地区における税金等出張徴収の継続

- ・来年度以降も引き続き出張徴収を行うよう福知山市へ継続を要請していく

平成21年度・夜久野町連合自治会 会計決算報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

単位：円

《一般会計》

《収入の部》

科目	予算額	決算額	増減	摘要	昨年度決算額
繰越金	148,112	148,112	0	前年度繰越金	54,257
会費	840,000	838,200	△1,800	600円×1,397戸	849,000
協賛金	120,000	180,000	60,000	協賛金22企業	225,000
雑収入	200	40,176	39,976	預金利息 寄付金4万円	387
合計	1,108,312	1,206,488	98,176		1,128,644

単位：円

《支出の部》

科目	予算額	決算額	増減	摘要	昨年度決算額
会議費	25,000	13,776	△11,224	総会お茶代、中公民館使用料	27,610
事務消耗品費	40,000	60,444	20,444	用紙、封筒、マスターインク、ゴム印等事務用品	11,137
通信交通費	25,000	26,260	1,260	はがき、切手等郵送料	22,360
事業費	960,000	814,550	△145,450	自治会だより3回発行 @80,850円 ごみカレンダー2,000部42,000円 プール補助12万円「明日の夜久野教育を考える会」へ5万円 自治会事務局費36万円	919,425
予備費	58,312	0	△58,312		0
合計	1,108,312	915,030	△193,282		980,532

(収入) 1,206,488円 - (支出) 915,030円 = 291,458円 (次期繰越金)

《特別会計》

《収入の部》

単位：円

科目	予算額	決算額	増減	摘要	昨年度決算額
繰越金	39,995	39,995	0	前年度繰越金	95,306
河川掃除受託	6,358,800	6,358,800	0	京都府より	6,358,800
雑収入	200	74	△126	預金利息	364
合計	6,398,995	6,398,869	△126		6,454,470



総合建設業

株式会社

衣川組

〒629-1312 京都府福知山市夜久野町末718-1

地域とともに歩みます

お気軽にご相談下さい

☎0773-37-1155

〈支出の部〉

単位：円

科目	予算額	決算額	増減	摘要	昨年度決算額
租税公課	10,000	10,000	0	委託契約の収入印紙代	10,000
自治会配分金	6,297,000	6,298,220	1,220	44自治会配分	6,296,250
予備費	91,995	0	△91,995		88,800
合 計	6,398,995	6,308,220	△90,775		6,414,475

(収入) 6,398,896円 - (支出) 6,308,220円 = 90,649円 (次期繰越金)

《明日の夜久野教育を考える会》

〈収入の部〉

単位：円

科目	予算額	決算額	増減	摘要	昨年度決算額
繰越金	7,835	7,835	0	前年度繰越金	
繰入金	50,000	50,000	0	一般会計より	60,000
雑収入	10	8	△2	預金利息	5
合 計	57,845	57,843	△2		60,005

〈支出の部〉

単位：円

科目	予算額	決算額	増減	摘要	昨年度決算額
会議費	5,000	0	△5,000		1,170
通信費	30,000	10,000	△20,000	切手・ハガキ代	26,000
予備費	22,845	41,750	18,905	中間報告書2,500部作成	25,000
合 計	57,845	51,750	△6,095		52,170

(収入) 57,843円 - (支出) 51,750円 = 6,093円 (次期繰越金)

上記のとおり会計決算報告いたします。

平成22年3月31日

夜久野町連合自治会 会計 岡本 直明

平成22年度・夜久野町連合自治会 予算書

《一般会計》

平成22年4月1日～平成23年3月31日

〈収入の部〉

単位：円

科目	21年度予算額	22年度予算額	摘要
繰越金	148,112	291,458	前年度繰越金
会費	840,000	695,000	500円×1,397戸
協賛金	120,000	120,000	協賛金22企業
雑収入	200	2006	預金利息
合 計	1,108,312	1,106,658	

〈支出の部〉

単位：円

科目	21年度予算額	22年度予算額	摘要
会議費	25,000	25,000	総会・お茶代・公民館使用料
事務消耗品費	40,000	40,000	封筒・用紙等事務用品
通信交通費	25,000	25,000	切手・はがき代
事業費	960,000	960,000	自治会だより・ごみカレンダー プール支援金(3小学校)・事務局委託費 教育を考える会へ繰り出し
予備費	58,312	56,658	
合 計	1,108,312	1,106,658	

《特別会計》

〈収入の部〉

単位：円

科目	21年度予算額	22年度予算額	摘要
繰越金	39,995	90,649	前期繰越金
河川掃除受託	6,358,800	6,358,800	京都府より
雑収入	200	100	預金利息
合 計	6,398,995	6,449,549	

〈支出の部〉

科目	21年度予算額	22年度予算額	摘要
租税公課	10,000	10,000	委託契約の収入印紙代
自治会配分金	6,297,000	6,300,000	44自治会配分
事務費	0	0	
予備費	91,995	139,549	
合 計	6,398,995	6,449,549	

《明日の夜久野教育を考える会》

〈収入の部〉

単位：円

科目	21年度予算額	22年度予算額	摘要
繰越金	7,835	6,093	前年度繰越金
繰入金	50,000	50,000	一般会計より
雑収入	10	10	預金利息
合 計	57,845	56,103	

〈支出の部〉

科目	21年度予算額	22年度予算額	摘要
会議費	5,000	5,000	役員会お茶代
通信費	30,000	30,000	切手・はがき代
予備費	22,845	21,103	
合 計	57,845	56,103	

技に拘り、心を詩う

株式会社 田波栗蔵

夜久野町今西中36

畑共同作業所 ☎ 37-1291
FAX 37-1295

町民心ひとつに みんなで守ろう夜久野の子どもと学校！

複式学級（少人数のため二つの学年をあわせた）学級や、一学年が数人という極少学級が多数みこまれる市周辺・山間部の小学校の適正な教育環境への改善をめざして、学校の再編成案が検討され、本年度中に具体案が提示される予定です。

御存知のように夜久野ではいち早く3年前の平成20年9月に、町連合自治会・PTAを始め町内関係団体が【明日の夜久野教育を考える会】を結成、4項目の要望書(下記参照)を松山市長と藤林教育委員長(当時)に提出し、特色ある「夜久野教育」の継続発展と新校舎による耐震化の実現等を強く要望してきました。

要望四項目

1. 精華小学校、育英小学校及び明正小学校を一校に統合されたい。
2. 統合して一校とする小学校は夜久野中学校と最も近接した位置に新築により確保されたい。
3. 新小学校と夜久野中学校を小中一貫校（またはそれに準じる体制）とされたい。
4. 統合し廃校となる施設は、地域の振興と生涯学習・文化・スポーツの拠点施設として、地元自治会と十分協議されたい。

（平成21年2月10日提出）

平成22年度 明日の夜久野教育を考える会総会開催される

第一回総会が開催され次のような内容が協議・合意されました。総会の概要をお知らせ致しますと共に、参加団体や自治会員の皆様には更なる協議や話し合いを、「明日の夜久野教育を考える会報告書」（平成21年9月10日発行）等を参照にして進めていただきますようお願いいたします。

- 日時・場所 平成22年5月28日午後7時30分 夜久野ふれあいプラザ
- 出席委員 夜久野町連合自治会会長、副会長、幹事・各PTA保護者会本部役員・民生児童委員・市老人クラブ夜久野支部・農業委員・町文化協会・社会協議会夜久野支所・市商工会夜久野支部・夜久野各公民館・オブザーバーとして各小中学校校長、教頭・各保育園長
- 来賓 市教育古口教育部長（教育長代理）・芦田夜久野支所長 計61名
- 報告 ① 会の設立から今日までの取り組みについて 瀬田事務局長
② 特色ある夜久野教育について 石田顧問
③ 会計監査報告 自治会監査
- 役員選出 (下段に掲載)
- 活動方針 ① 夜久野連合幹事会との連携強化
② PTA・保護者部会の機能強化
③ 市教育委員会との連携
④ 要望事項の早期実現に向けての活動
⑤ 住民の皆さんへの広報と公聴活動



□ 役員紹介

会長	夜久野連合自治会会長	井上 貞昭	幹事	明正小学校PTA代表	足立 三成
副会長	夜久野連合自治会副会長	牧 誠二	〃	上保育園保護者会代表	小林久美子
〃	夜久野小中学校PTA代表	西田 和彦	〃	中保育園保護者会代表	森下 栄子
〃	夜久野町公民館代表	足立 一幸	〃	下保育園保護者会代表	白井 理恵
〃	本会特別委員	西谷 久男	参加団体	(市商工会夜久野支部)	佐藤 良郎
会計	夜久野町連合自治会会計	氷上 正喜		(児童民生委員代表)	衣川 善一
事務局長	本会特別委員	瀬田 真澄		(市老連夜久野支部)	衣川 佳典
〃次長	〃	衣川 豊	会計監査	自治会監査	岬尾 充
幹事	精華小学校PTA代表	日和 重光	〃	〃	衣川 義広
幹事	育英小学校 〃	的場 義浩	特別委員	設立準備委員	山中 和清
特別委員	設立準備委員	吉井 哲己	顧問	石田 卓	足立 正夫

商工会では、経営に関するさまざまな悩みや相談にお答えしております。金融、税務・経理、経営、労務、取引、開業等お気軽にご相談下さい。

経営のみじかな相談窓口 福知山市商工会 夜久野支所 (TEL 37-0001)

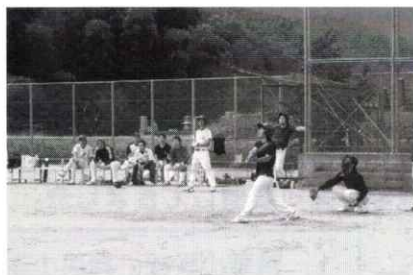
みんなで公民館を

[上・中・下・地域公民館]は自治会立の[地区公民館]に移行

一合併協定による経過措置が間もなく終了一

皆さんも御存じのように1市3町は、平成18年1月1日より新しい福知山市として発足しました。その際、1市3町の行政の進め方ですぐに同一にすることが困難な項目については、経過措置として5年後に移行をすることとされてきました。

現在の予定では、来年の3月までに、上夜久野・中夜久野・下夜久野の各地区で現在公民館として使用しています建物（旧門垣支庁・農業構造改善会館・旧中央公民館）の今後の管理使用のあり方、市事業負担金の減額等の問題について協議を進め合意を得る必要があります。その上で平成22年度中の条例改正が予測され、移行が終了する予定です。



平成18年1月には、上・中・下公民館は合併と同時に実質自治会立の「地区公民館化」が進められ、館長・主事さんの処遇のボランティア化、活動費の地元負担への移行など、厳しい環境となりましたが、各館は自治会長や分館長をはじめ、各部の皆さんの懸命な取り組みでそれぞれ特色ある事業や活動を進めていただきました。

さまざまな公共機関が地域から消え、また、更なる変化が予想されます。

本年度夜久野町連合自治会の活動方針には公民館活動の一層の充実や住民の皆さんの積極的参加を強調しています。衣替えする各公民館活動を、私たちの地域づくり「自治・教育・文化・福祉・スポーツ」の拠り所として守り育てていきたいものです。



夜久野ふれあいプラザにある市立夜久野地域公民館と、来年度から発足する各自治会立「地区公民館」との違いは下記ようになります。

【地域公民館と地区公民館】

区 分	地域公民館（市立公民館）	地区公民館（自治会立等）
建物維持管理	市（教育委員会）	自治会等
公民館職員	市教委任命（嘱託・臨時）	地区の公民館運営協議会で選出
事業費	市予算（1部地元負担）	地区館費・市負担金
運営方針	市の方針	地区の方針
運営の根拠	市の条例	地区の規則・約束
事業	講座・各種事業	講座・事業（運動会、研修旅行、敬老会等）
対象地域	中学校単位	小学校単位

コンピューター会計
衣川憲治税理士事務所
税理士 衣川憲治

《電子申告・e-Tax》

福知山市昭和新町206-2 I&Iビル2F
TEL 25-3711 FAX 25-3708
（自宅 夜久野町額田1030-3）

まちかどフォト

聴衆満員 !!

まちづくり講演会

夜久野地域公民館では、今年、あらたに「夜久野まちづくり講座」を開講しました。夜久野の里づくりについて、皆さんと学びあいます。

第1回は、5月30日(日)、各自治会の人権教育推進委員さんや一般参加のみなさんと、栗木剛さんのお話を聞きました。

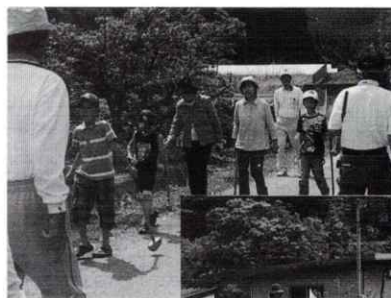
ふれあいプラザ研修室は超満員で、熱気あふれる講演会となり、参加者は元気を持ち帰りました。



庭も道も会場 !

奥区一周グラウンドゴルフ大会

額田奥自治会恒例の「さなほり体育大会」が、6月4日(日)行われました。各戸の庭や道などにホールを設けて、子どもも高齢者も、みんなでグラウンドゴルフを楽しみました。



次のホールへ移動



お庭も拝借

夜久野ならではの 健康環境委員さん お世話になります

各自治会で選出されている「健康環境委員」は、旧夜久野町時代には、町から委嘱を受けた「健康づくり推進委員」でした。合併するとこの制度がなくなることがわかり、当時(平成17年)の委員さんたちが協議を重ね、「健康環境委員」と名称を変えて、夜久野独自で続けていくことを決断されました。

その後今日に至るまで、地元での活動の他、公民館の協力を得て、研修会や交流会を持ってられます。今年度も、5月26日(水)夜久野ふれあいプラザにおいて、総会と研修会が熱心に行われました。

ゴミをはじめとする環境問題や健康づくりの推進など、住みよいまちづくりにとってなくてはならない委員さんです。これから一年間どうぞよろしくお願いします。



西部保健福祉センター岡部所長による研修は、足腰の体操も実習。

山田通信建設株式会社

福知山市夜久野町板生357番地
TEL 0773-38-0322 代表取締役 山田 卓夫

夜久野高原温泉 TEL.0773-38-0001(代)

料 金…大人600円 子供300円
営業時間…平日12:00~22:00 (21:30受付終了)
土日10:00~22:00 (21:30受付終了)
休 館 日…毎週水曜日(変更の場合もございます)

輝く夜久野の子どもたち

上夜久野保育園

保育目標

「ゆたかなこころとからだをつちかう」

平成二十二年度がスタートし、上夜久野保育園は今、園児二十六名が毎日元気に登園しています。

朝、野菜の水やりから始まり食材調べ、体操、どろんこ遊びを楽しみ、部屋では七夕飾りや紫陽花、蛙の壁面が賑わっています。

今年度の行事は、地域の方々と交流を持ち、その中で守られている幸せや温かさを子ども達が感じて、ありがとうの気持ちを持つことを願い数々の行事を計画しています。七夕会・音楽鑑賞会・伝承遊び大会等、子ども達がポスターでお知らせし、皆様に喜んでいただいています。さっそくブロッコリーをクッキングでいただきことができました。散歩に出かけると、声をかけて下さる方、横断歩道を安全に渡れるように見ていて下さる方、色々な方との出会いがあり、元気にあいさつができるようになりました。

体力作りのマラソン、リズム、どろんこ、制作、季節に応じた遊びを通して、夢中になって楽しむことのおもしろさを日々、子ども達に体験してほしいと思っています。



夜久野中学校

〈中学生が小学生に出前授業〉

去る六月六日、本校の三年生が三つのグループに分かれて校区内三小学校を訪問して、四年生に授業を行いました。国語科の単元に「相手を意識して伝えよう」という説明文の学習があります。「ある物」を提示し、それをいかに分かり易く相手に説明して伝えることができるかという学習です。小学四年生という相手を意識して、分かり易い言葉を選び、具体物を示し、間の取り方に気を配り、興味関心を高めるためにクイズ形式を取り入れたりしながら授業を進めました。和気あいあいの雰囲気の中、一つの教室で小・中学生が共に楽しく学び合うことができました。様々な機会をとおり、夜久野内の小・中連携を深めていきたいと考えます。



上田自動車整備工場

(各種自動車販売・車検)

福知山市夜久野町平野327 TEL 38-0033

有限会社 夜久野自動車整備工場

京都府福知山市夜久野町額田1396
TEL 0773-37-0072

精華小学校

地域の宝 子どもたちの笑顔

「ふるさと（夜久野）を愛する子」

学校教育目標を「自ら学び 心豊かにたくましく生き ふるさとを愛する子の育成」としました。

子どもたちは、夜久野の未来を担う地域の宝です。夜久野地域のゆたかな自然や文化、地域の人々とのふれあいを大切にして、たくましく生きる力を伸ばしてほしいです。

五月二十八日には今年も多くの方に支援いただき、精華ふれあい隊の活動を有意義に終えることができました。

①釜風呂コース（写真）・②化石コース・③お茶コース・④木工コースの四コースの中から、自分が参加したいコースを選択し、異年齢のグループで、地域の方を先生に沢山の体験を通じた学びがありました。

「世界一 笑顔 輝く精華の子」児童会のスローガン

全校児童六十七名一人一人の良さを輝かせ、笑顔になるようにと「精華リーダーズ」が中心となり五つの委員会それぞれが工夫して児童主体の活動をいっぱいおこなっています。

先日の児童集会では、高学年がクイズ形式で健康について全校に考えさせてくれました。高学年がはつきりした声で堂々と進行し、下級生も手を挙げて、自分の意見が言える力をつけています。（写真）

「やる気・根気・元気・優しさ」いっぱい精華の子へのご支援を宜しくお願いします。



〈地元の皆様、

応援ありがとうございます〉

四月、「学校だよりが全戸配布になったので、夜久中のことがよく分かるわ・・・」とさっそく「夜久野中だよりへつけい塔」の感想を寄せていただきました。

五月、「子どもも孫もおらんけど放送を聞いたさかい、応援に来たで！」と多くの方が挑戦会に駆けつけてくださり、目を細めながら生徒たちの頑張りに拍手を送ってくださいました。六月、校内のアルミ缶置き場がいつの間にか山積みになっていました。今年も多くの方がせつとアルミ缶を運び込んでくださっています。そして四季折々、美しい花が届けられます。先日も「ダリヤの苗、持って来たで。これは5m位の高さまで伸びるで・・・」と。さ



つそく花壇に植えました。果たしていかほどの高さで花を付けるか楽しみです。本校はまさに夜久野地域の皆様の大応援に支えられて今日があることを実感し、感謝の日々です。

燃料油 潤滑油 (有)藤本石油夜久野給油所

〒629-1311 京都府福知山市夜久野町日置1104
TEL (0773)37-0805 FAX 37-1170

木材製品販売 (有) 佐藤商事

(代表取締役 佐藤良郎)

(建築請負) TEL 38-0043 FAX 38-0151 平野513

表紙の民話

お歯黒名号

その昔、副合の里に、夜久野城を落ちのびた佐々木半左衛門信高が住んでいた。十八才になる「よし」はその家の下女であった。

主人半左衛門の教化により、他力本願の教えに帰依していた。

如来様は私のような賤しい者までお守り下さい、先の世まで御扶け下さる。と深く喜び、朝な夕な「南無不可思議光」の御名号を唱えて感謝の日々を送っていた。

半左衛門の妻は「てふ」といい、嫉妬心の深い女で、夫が、下女の「よし」と不義の仲ではあるまいかと日頃から疑っていた。

年の暮れも迫り、正月の餅つきをしたその夜、昼の疲れで下女の「よし」は、かまどの口で眠って眠っていた。これを見た「てふ」は、日頃の恨みを晴らすと邪心を起こし、お歯黒の金を火の中に投げ、それを赤く焼いて眠っている「よし」の胸に浴びせかけた。

嬉しやこれで本望を遂げた「てふ」は喜び勇んで床に就いた。一夜明け、いつものとおり半左衛門は、祖師親より賜った御名号に参拝した。

『あゝ半左衛門は仰天した。見ると、七文字の御名号のうち「無」「不」の二文字が焼け失せているではないか。一体誰の仕業なのかと妻の「てふ」を呼び、聞いたが知る由もない。

「よし」は不思議に思い台所に来ると、なんとしたことか。

昨夜、首尾なく仕入れたものは「よし」がいつとも変わらないうちに動いてしまっているではないか。

「昨夜は何がかわったことがなかったか。」と問った。

ふるさと基金

まごころ銀行

まごころ銀行

篤志ありがとつてまいりました。

☆平成二十二年三月

亡母供養 西口 洋一様（向）
亡母供養 川戸 進様（田舎垣）
亡父供養 波多野 寿道様（井田）

☆平成二十二年四月

亡父供養 荻野 功大様（下千原）

☆平成二十二年五月

亡母供養 東 美喜雄様（向）
亡母供養 羽上 田君夫様（西垣）
亡父供養 服部 靖成様（向）
亡父供養 足立 崇彦様（下千原）
亡父供養 清水 澄男様（中田）
亡母供養 居合 勝人様（奥坂）
亡母供養 日下 忍様（下町）
亡母供養 塩見 昭治様（羽白）
亡母供養 桐村 有作様（大迫子）

☆平成二十二年六月

亡父供養 大橋 悟様（中町）
亡父供養 足立 達也様（今西中）
亡母供養 津田 惇一様（向）

夜久野町の人口は 平成22年6月末日現在

☆人 口 4,277人（-127人）
（男）2,007人（-54人）
（女）2,270人（-73人）
☆世帯数 1,656戸（-30）
（ ）内は昨年同期

（市人口統計表による）

編集委員

一年間よろしく
お願ひします。
編集委員長 石原 正 直
編集委員 井上 貞 昭
西川 上 誠 喜
大杉 森 幹 正 雄
本 義 幹 正 雄
夏 義 幹 正 雄
代 明 雄 喜 二 昭

編集後記

夜久野にこのほりの歌がながれていると思つて、いつしかそつと外を見ると大きな螢が飛びかつてくる。自治会長を受けて三ヶ月、一年分行動した様な気がする。そこで改めて気づいたのは、夜久野地域公民館の役割。実にさまざまな取り組みを進めていただいている。連合自治会の頼もしいパートナー。自治会だよりの発行。創刊号から第十四号まで目を通す。原稿、写真、協賛金までご提供願ひ発行されている。『じっくり引き継ぎ』と『さつぱり引き継ぎ』とごだましてくる。この声を皆さんにお届けしなければ。虫とびかう牧川は由良川に流れる。牧川を遡るとん元気が大きな魚に育てるのかはこの声の大きさにかかっていると思ふ。自治会だよりの編集会議で飛び交う声に熱がこもる。

（編集者）